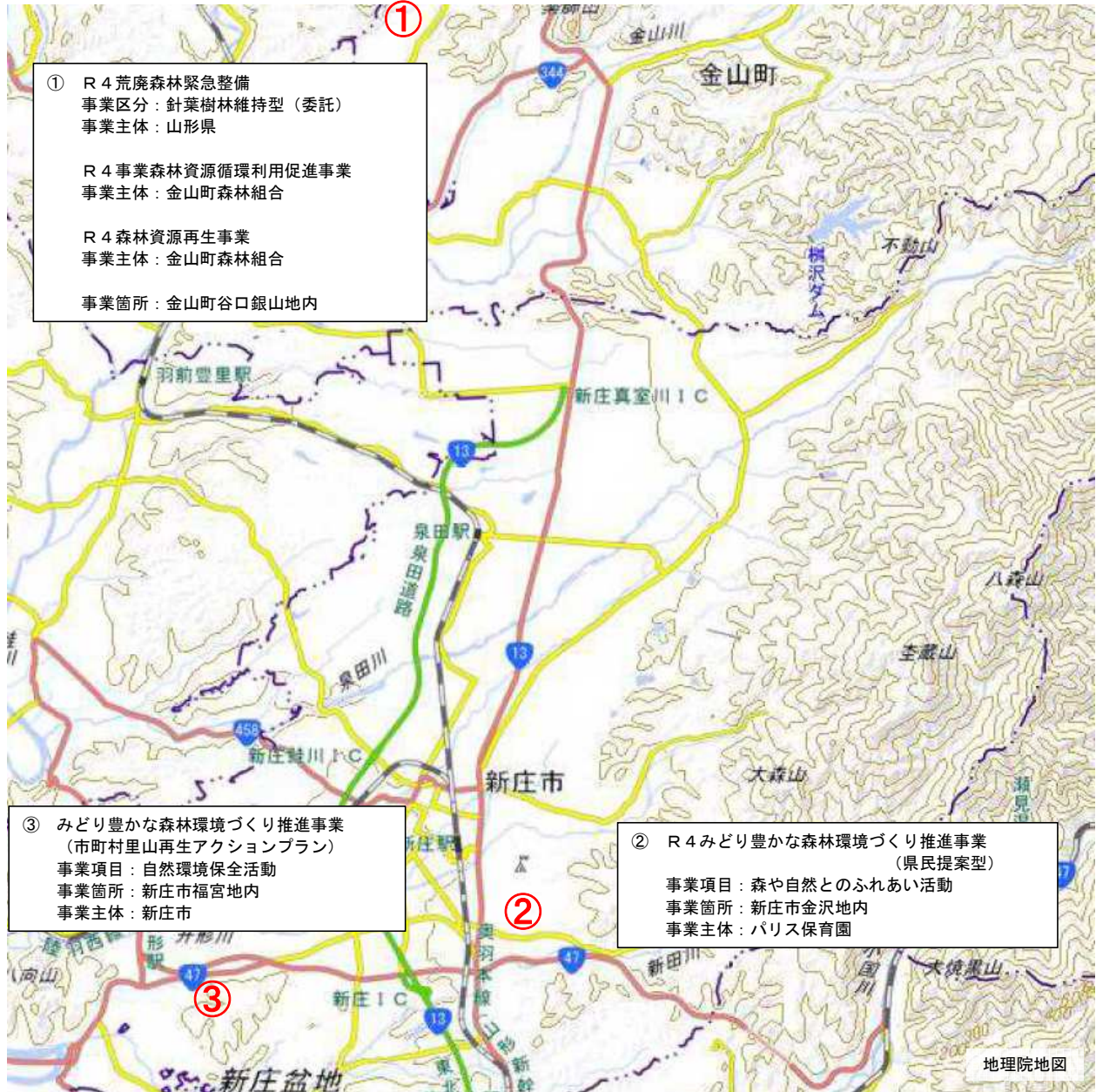
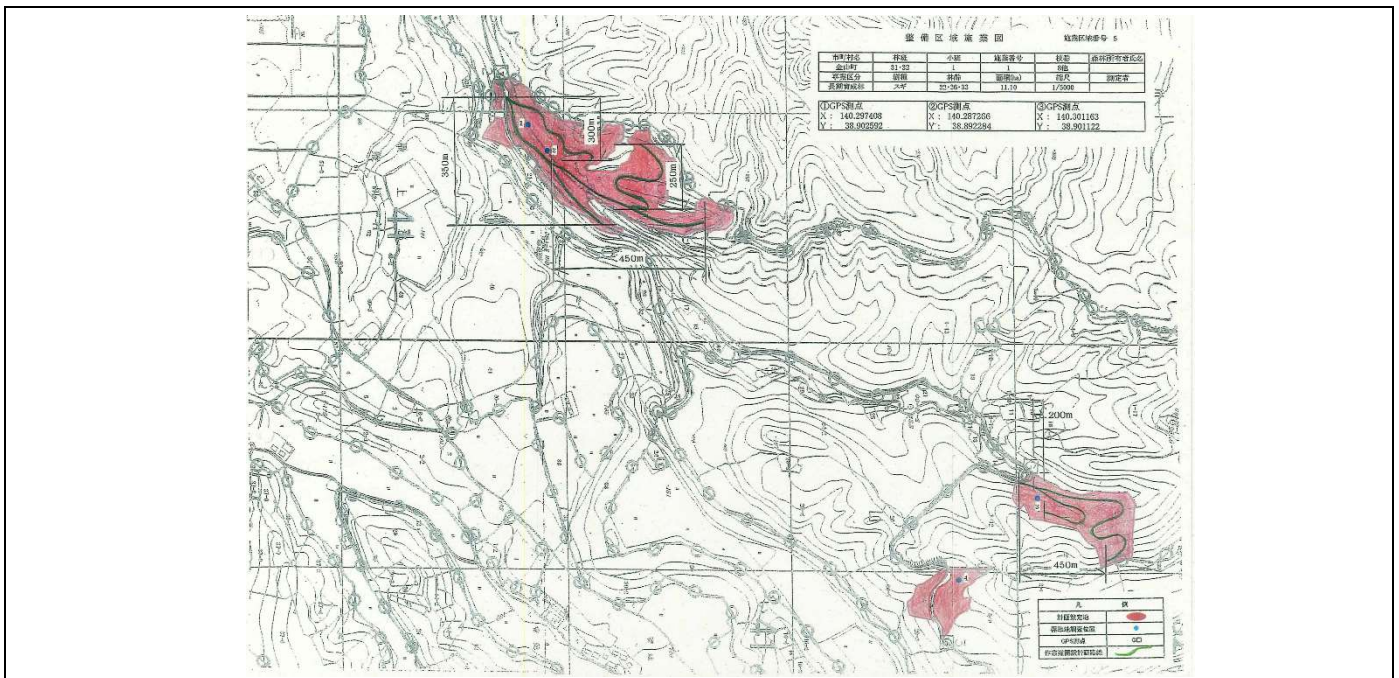


# 令和5年度第1回やまがた緑環境税評価・検証委員会 現地視察地 位置図



## 令和4年度荒廃森林緊急整備事業箇所の概要

位置	最上郡金山町大字谷口銀山地内			面積	11.1ha
整備前密度	1,725 本/ha	整備後密度	1,300 本/ha	伐採率	24%
整備内容	間伐 刈払い			森林作業道	2,000m
保全対象	町道				
整備前の状況	当該箇所は、植栽後の下刈り以降の手入れが行われず、立木が混み合い枯損木が目立つ林分であった。				
整備方針	枯損・不良木等の間伐を行い、森林の公益的機能の維持増進を図るとともに、森林作業道を開設し間伐材の有効活用を行った。				
今後の管理方針	森林組合が森林所有者に代わり長期的な管理を実施する。				



整備前 R4実施箇所



整備後 R4実施箇所

# 森林資源循環利用促進事業 (R4実績: 24, 126千円)

## 1 目的

森林環境緊急保全対策事業などで発生する間伐材等については、搬出経費が高く、採算が合わないことなどから低質材が利用されない状況にある。こうした低質材について、集材用ラミナや合板、チップやパレット等のバイオマス燃料での利用拡大を図る目的で、運搬経費に対して支援を行い、環境の保全と森林資源の循環利用を図る。

## 2 事業内容

民有林の間伐等で発生する木材を、ラミナ(集成材)や合板等の用材及び熱利用や発電用のチップ・パレット等の木質バイオマス燃料として利用するための搬出に要する経費を支援する。

### ①補助対象者

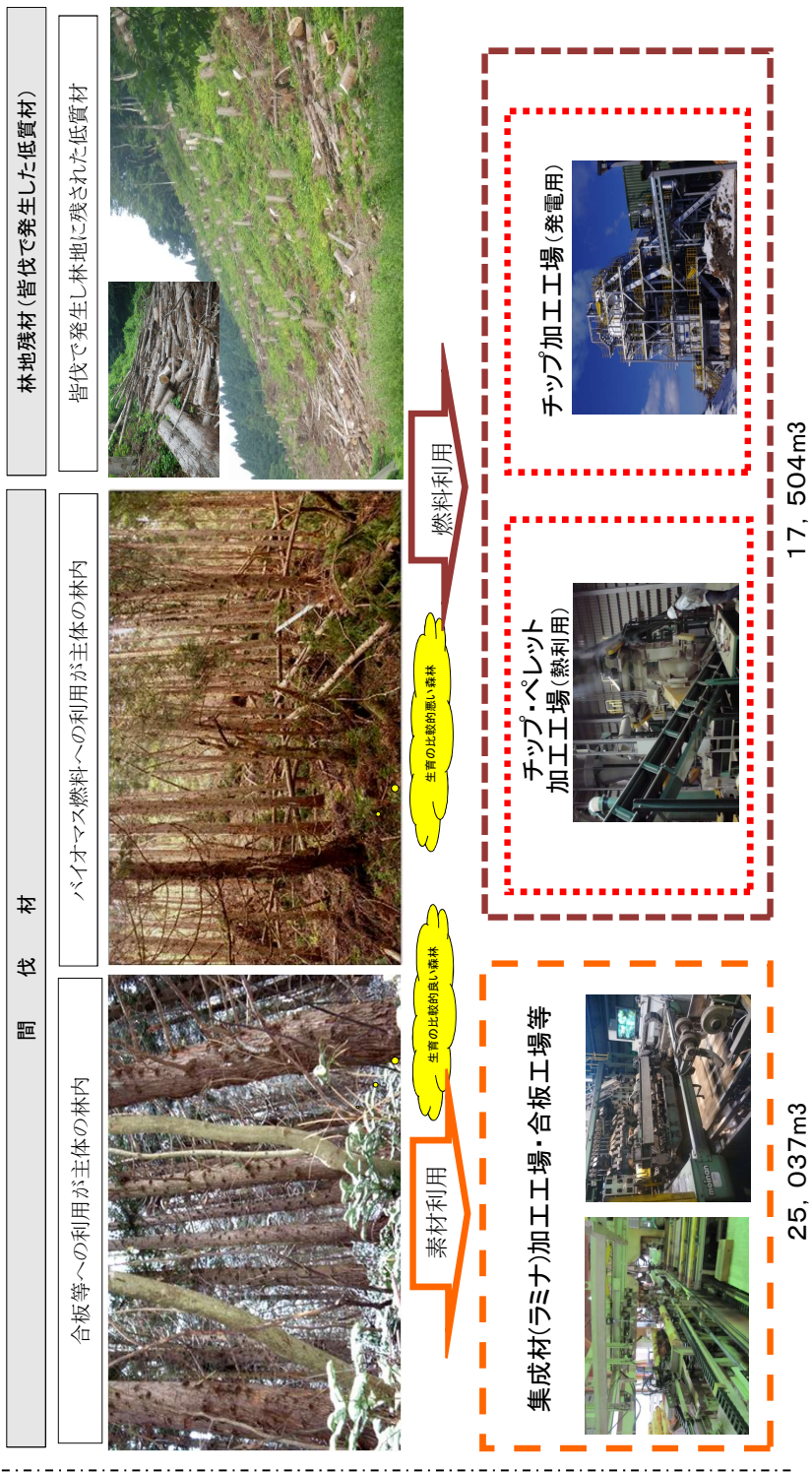
間伐材の伐採・搬出に関する調整等を通じて、工場と出荷に関する協定書等を通じ、出荷する団体等

### ②事業量

42, 541 m<sup>3</sup>

### ③補助率

定額(出荷先の区分別に400～1,700円/m<sup>3</sup>を上限)



荒廃森林緊急整備事業  
(金山町谷口銀山地内)  
間伐材搬出量 440m<sup>3</sup>



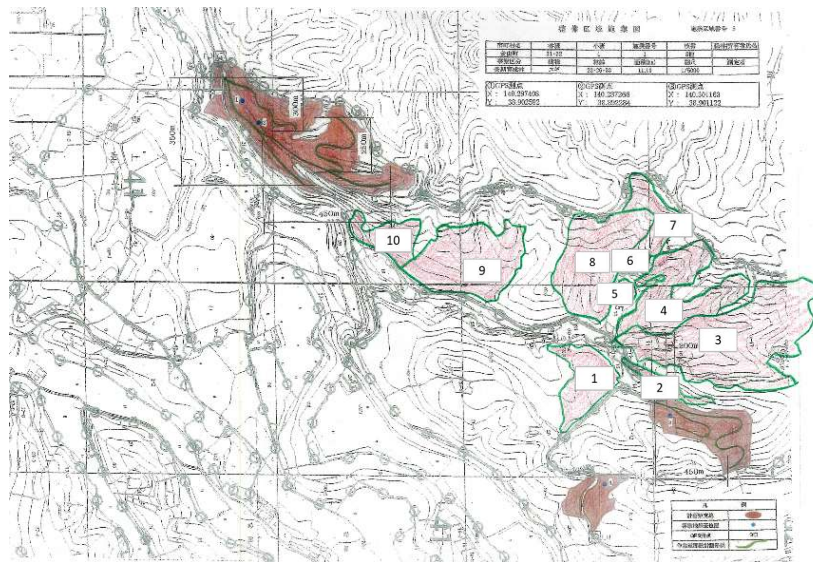
有限会社 たくみまさの【金山町】  
小径木(木製品)  
53m<sup>3</sup>

金山町森林組合【金山町】  
熱利用(製材品乾燥用ボイラー)  
289m<sup>3</sup>

マルカ林业株式会社【新庄市】  
発電用(燃料用チップ)  
98m<sup>3</sup>

## 森林資源再生事業箇所の概要

位置	最上郡金山町大字谷口銀山地内			面積	22.80ha
整備前密度	-	整備後密度	2400本/ha	伐採率	-
整備内容	再造林(植栽)			森林作業道	
保全対象	町道				
整備前の状況	H27~R4皆伐				
整備方針	下刈り、除伐、間伐の実施				
今後の管理方針	下刈り、除伐、間伐の実施				



番号	植栽年度	面積(ha)
1	R4	1.79
2	H30	0.42
3	H27	6.53
4	H30	3.33
5	R3	0.15
6	R3	0.35
7	R2	1.35
8	R2	3.86
9	R4	3.85
10	R3	1.17

事業概要	
事業名 / 名称	みどり豊かな森林環境づくり推進事業（県民提案型） 森や自然とのふれ合いの中で木のぬくもりと四季を実感する活動 パリス保育園
所在 / 面積	新庄市金沢地内 / - ha
活動目的	森の様子や作成物を園に関わる身近な大人や多世代の人に見てもらったり、使って触れてもらうことで森や木の魅力を感じ、森への関心を持ってもらう。そのつながりによって、世代を超えた森林保護意識の醸成を図る活動を目的としている。
活動内容	保育園敷地内の森を活用した森林自然環境学習やわたり橋の更新、テーブル、ベンチなどの整備を実施した。 ・参加人数：354人 ・事業費：454千円（交付金額453千円）
効果	・四季折々の恵みを感じることで、自立した感性豊かな子どもを育む事が期待される。 ・園に関わる身近な大人や多世代の人に、見たり触れたりすることで森や木の魅力を感じ、森への関心を持ってもらうことが期待される。



昨年度の様子

事業概要	
事業名 / 名称	みどり豊かな森林環境づくり推進事業 (市町村里山再生アクションプラン事業) 里山林保全活動
所在 / 面積	新庄市福宮地内 / 1.2 ha
活動目的	市民に対して、木や森に親しみ森林保全の必要性を啓発するため、自然環境を保全するために、希少生物の保護とその周辺の湿地帯の環境整備活動を実施する地域住民を支援する。
活動内容	年々荒廃が進む福宮堤周辺において、山形県指定文化財天然記念物であるチョウセンアカシジミの生息が確認されたことから、多様な生物の保全を図るため、チョウセンアカシジミの観察会、八向中学校の森林学習会、トネリコの植栽、湿地帯の環境整備などを実施した。  <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加人数：49人</li> <li>・事業費：594千円（交付金額594千円）</li> </ul>
効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現地で観察会等を体験することにより、希少生物の保護及び森林への関心を持ってもらうことが期待される。</li> </ul>



昨年度の様子